



# 令和6年4月16日の給食

—みらいへつなげよう！—



## そうと 桑都・八王子のふるさと料理

### 日本遺産献立

# 桑都御膳



「桑都御膳」は、八王子が「桑都」と呼ばれていたことにちなみ、桑畑が広がる「桑都の晴嵐」を表現した献立です。かてめし・桑都焼き(または揚げ)・絹のお吸い物で構成されています。

令和6年3月、

「桑都・八王子のふるさと料理」が、100年フード

に認定されました。



★ 野菜のゆかり和え  
☺ 八王子産キャベツ使用

★ はるか

★ 牛乳

★ 桑都揚げ  
☺ 八王子産  
桑の葉粉使用

★ かてめし

☺ 八王子産にんじん使用

★ 絹のお吸い物 ☺ 八王子産長ねぎ使用



# 令和6年4月16日の給食

—みらいへつなげよう！—



そうと

## 桑都・八王子のふるさと料理



### 日本遺産献立



## 桑都御膳



### かてめし



『かて』は、「まぜる」という意味です。昔、お米はとても貴重な食べ物だったため、野菜などをごはんとまぜて量を増やしたのが始まりです。



### 桑都揚げ



八王子が「桑都」と呼ばれていたことにちなみ、八王子産の桑の葉粉を混ぜた衣を笹かまぼこにからめて揚げています。



### 絹のお吸い物



白玉だんごやうずらの卵などをかいこの「繭」に、そうめんを「絹糸」にみたてたお吸い物です。きょうは、うずらの卵を使いました。





# 令和6年4月16日の給食

-みらいへつなげよう！-



そうと

## 桑都・八王子のふるさと料理



「桑都」  
って何？

養蚕や機織りは、  
古くから農家の  
大切な仕事でした。  
絹織物の生産が盛んに行われ、  
蚕のえさとなる桑畑が広がる様子から、  
人々は八王子を「桑都」と呼びました。

ななはな...



せいらん  
「桑都の晴嵐」



—みらいへつなげよう！—



桑都・八王子の『ふるさと給食』とは、

八王子の自然豊かな環境で育った食べものを使った献立や、地域の歴史文化を取り入れた日本遺産献立などです！

## 「ふるさと給食」ロゴの意味

オレンジ色は太陽  
緑色は自然の恵み  
水色は水  
茶色は大地



3枚の葉は  
八王子の特産品  
桑の葉

背景の曲線は  
高尾山

# 八王子の食文化が 100年フード に認定!



そうと

## 桑都・八王子のふるさと料理



桑都焼き・かてめし



文化庁が行っている「100年フード」の取り組みにおいて、八王子の歴史文化や伝統に触れることのできる「桑都・八王子のふるさと料理」が、令和6年3月に未来の100年フード部門で認定されました!

## 100年フードとは ...



地域の食文化を、未来に向けて100年続けていくことを目指した文化庁の取組です。

現在、全国で250件の食文化が認定されています。

